

令和3年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策)
事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和3年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			R3	R4	R5		
岐阜県	飛騨市	飛騨市広葉樹活用推進コンソーシアム	●	○	□	B	事業に若干の遅れが生じているが、来年度に支障を来さない取り組みはできている。また、事業費においても計画を下回ったが、実施体制もやるべき課題を認識し信頼できるものであり、次年度につながるものであると思慮。

(注1)「事業実施段階」の凡例： ○・・交付対象年度(計画) ●・・交付対象年度(実施済) □・・目標年度(計画) ■・・目標年度(実施済)

(注2)「評価」の区分： A・・優良 B・・良好 C・・低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である飛騨市地域林政アドバイザーの中谷和司氏から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

飛騨市地域林政アドバイザー 中谷 和司 氏

【意見聴取の概要】

外部因子(コロナ禍の影響による機械・装置の入手の遅れ)の影響を受け、一部実施に至らなかった計画があるものの、来年度につながる最低限の取り組みはできている。